

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 リトアニア共和国 



【表紙の写真】

(左上)リトアニアの幼稚園で
クリスマス会

 マトウシェバ恭子

(右下)リトアニアの風車の写真

 高松恵津子

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜリトアニア共和国?

第 1 章 リトアニアってどんな国?

=個性あふれる文化が集まつた心豊かな国=

05 リトアニアにまつわるウソ?ホント?

07 ナニコレ?!リトアニア珍百景

09 リトアニア人の食卓

11 リトアニアを旅しよう!

13 ちょっとブレイク

第 2 章 へえ~!リトアニアと日本

15 ミスタースギハラ伝

17 リトアニアと日本をつなぐ「アンバー」

19 ちょっとブレイク

第 3 章 一緒に考えよう!こんな課題

21 聞いてください!わたしたちからのメッセージ

23 原子力発電について知ろう!

25 ちょっとブレイク

第 4 章 そして未来へ

27 地球を変えるスピーチ

29 この星をこれ以上こわし続けないで

～12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

★参考資料★

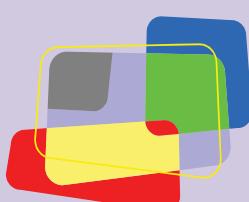
33 目で見るリトアニア

35 リトアニア地図

37 参考文献・データ等の出典

38 ご協力いただいた方たち

38 2010年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の人々の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」はけっして難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？国全体の概要を知ることももちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさんの問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると思ったのです。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつくれたらいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球上に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためにには、今、地球で起こっていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起こっていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことは遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえるようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしていただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、リトアニアのほんの一面です。本書だけでリトアニアのすべてがわかるわけではありません。リトアニアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

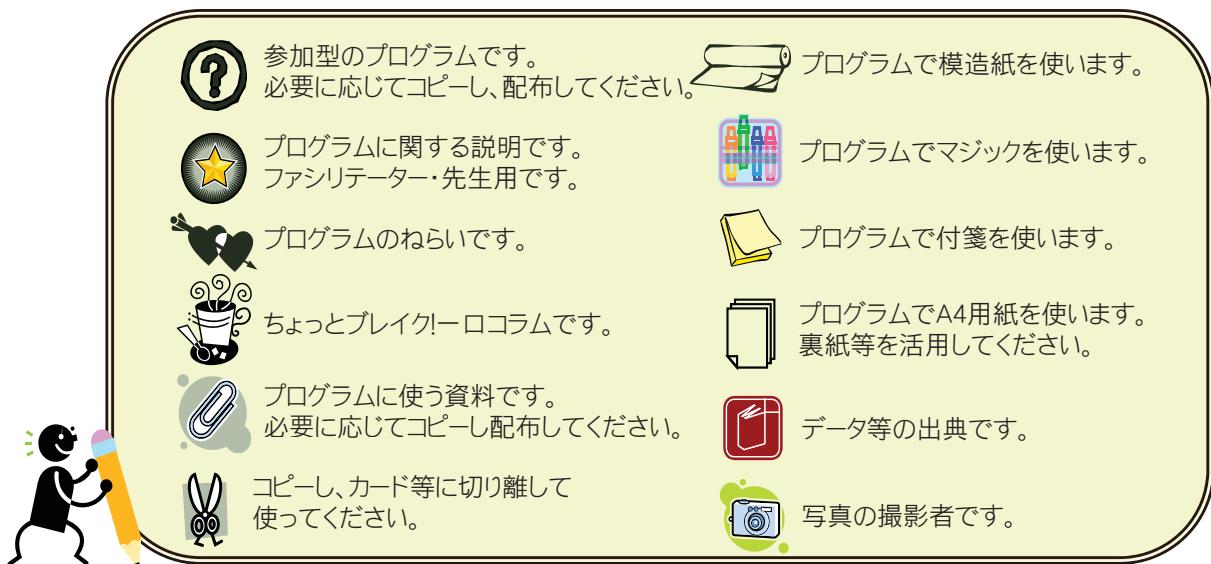
とはいものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明などで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



なぜリトニア共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

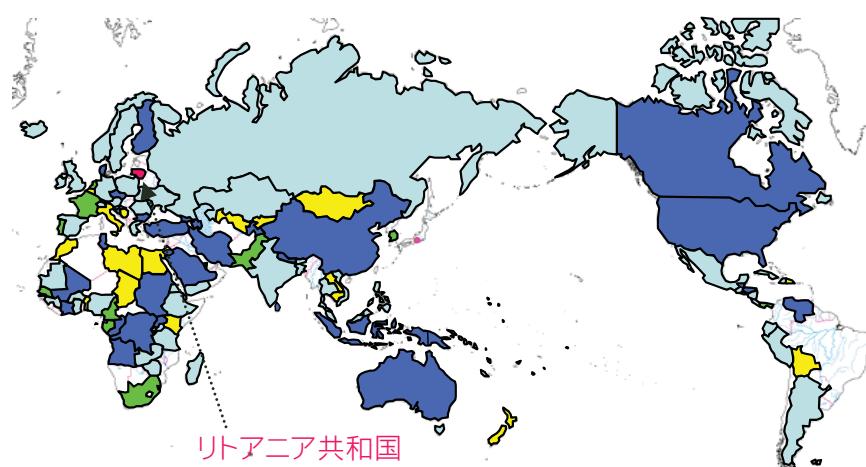
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。
そして、**リトニア共和国**のホームシティは、**豊橋市**でした。



愛知万博／コーカサス共同館



- :本教材
- :2009年度教材作成予定の国
- :2008年度教材作成の国
- :2007年度教材作成の国
- :愛知万博公式参加国

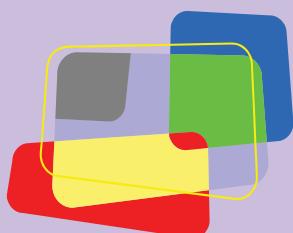
2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主义人民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



第1章

リトアニアってどんな国？

=個性あふれる文化が集まつた
心豊かな国=



リトアニアにまつわるウソ?ホント?

① ところで、みなさんはリトアニアのこと、どのくらい知っていますか？

- ① リトアニアには日本人の名前がついた通りがある。



- ② リトアニアで人気のあるスポーツは日本と同じサッカーである。



- ③ 日本人が最初にリトアニアを訪問した年は、明治時代である。



- ④ リトアニアの小学校の在学期間は日本より短くて4年間である。



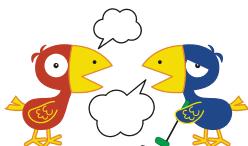
- ⑤ 歴代のリトアニア大統領は、すべて男性が就任している。



- ⑥ 残念ながら、日本の都市はリトアニアと姉妹都市関係がない。



- ⑦ リトアニアの公用語はリトアニア語ですが、お隣の国、ポーランドでも使われている。



- ⑧ リトアニアの雪で雪玉を作ることはできない。



- ⑨ リトアニアの首都ヴィリニュス郊外にある公園は「ヨーロッパの中心」に位置する。



リトアニアでは女性が未婚か既婚かが名字で表されます。男性姓をもとに語尾を-ienにすると未婚女性を、-tにすると既婚女性を表します。





P.5のこたえと解説です。



まずは「知らないこと」に気づくことから
始めましょう。

1 ○ ポント

第二次世界大戦中、ユダヤ人を救ったということで、当時日本領事館の領事代理を務めていた杉原千畝がイスラエル政府から賞され、リトアニアの首都ヴィリニュスにその名をとて「スキハラ通り」ができました。

2 ✗ ウン

リトアニアで最も人気のあるスポーツはバスケットボールです。男の子の半分はバスケットボール選手になる夢を抱き、大人の男性の3分の1は趣味としてバスケットボールをしています。人気を得た理由は、リトアニアチームが1937年、1939年、2003年の3回にわたってヨーロッパチャンピオンになったこと、カウナス市の「ジャルギリス」男子チームが1999年にユーロリーグのチャンピオンになったこと、リトアニア人選手がNBA（北米のプロバスケットボールリーグ）プレーヤーとして活躍していることなどがあります。

3 ✗ ウン

19世紀の中ごろまで、両国に目立った交流はなかったと言われていますが、日本人が初めてリトアニアを訪れたのは、日本古文書保管所の資料によると、1862年に徳川幕府の第1回遣欧使節が欧州を訪問した時とされています。ちなみにリトアニアからはユオザパス・ゴシュケヴィチスという人が1852年に最初に日本を訪問しました。

4 ○ ポント

リトアニアの義務教育期間は日本より長く、小学校（プライマリースクール）が7歳～10歳（1～4年生）、中学校（ベーシックスクール）は11歳～16歳（5～10年生）です。

5 ✗ ウン

2009年7月にリトアニア初の女性大統領ダリア・グリボウスカイテ氏が就任しました。

6 ✗ ウン

1989年に岩手県久慈市が姉妹提携を結びました。提携の理由はどちらも琥珀の産地だからです。久慈市には久慈琥珀博物館があり、その中に「リトアニア館」があります。ここでは、国内唯一リトアニア酒を扱っていて、特にワインは女性を中心に人気があります。

7 ○ ポント

リトアニア語はリトアニアだけでなくポーランドの一部でも使われています。インド・ヨーロッパ語族のバルト語派に属しており、話者人口はおよそ370万人います。

8 ○ ポント

リトアニアは北海道よりも北に位置するので、冬はとにかく寒いです。1～2月は最低気温-20度の日が続き、鼻の穴が凍る、涙も目頭で凍る、まぶたや髪の毛も真っ白になります。この気温だと雪は積もっているので、雪山やかまくらをつくることはできますが、温度が低すぎて雪がさらさらすぎるため雪玉が球体になりにくいのです。

9 ○ ポント

リトアニアの首都ヴィリニュス郊外にある公園には「ヨーロッパの中心」に小さな石が置いてあります。大西洋からウラル海までをヨーロッパとした場合の中心ですが、東経25度19分、北緯54度54分に位置しています。



リトアニア人は古来から自然神を崇拝していたということもあり、ヨーロッパではキリスト教を受け入れた最後の国と言われています。

ナニコレ？！リトニア珍百景

① 次の写真はリトニア珍百景です。

1 写真はリトニアのある風景の写真です。これらは何なのでしょうか？想像してみましょう！

A



B



C



D



E



F



リトニアでは、結婚の誓いをするとき、二人の名前を刻んだ鍵を橋につける習慣があります。



A 肉屋さんの営業時間を知らせる表示

肉屋の営業時間を知らせる表示です。左側の7つの肉は上から月、火、水、木、金、土、日曜日を示します。右側の数字は営業時間を表します。つまり、月曜日から金曜日は8時から19時まで、土曜日は8時から18時まで、日曜日は9時から15時まで営業ということを意味します。

B 犬は電車に乗せててもよい！？

Bの写真はリトアニアの首都ヴィリニュスからカウナスへの列車内です。ヨーロッパでは列車やバスの車内に犬を連れている旅行者がいます。日本では、盲導犬が飼い主に付き添ったり、カゴに入れて動物を管理しますが、リトアニアでは犬をつれこむ姿が見られます。

C 十字架の丘

リトアニアの名所、「十字架の丘」です。この十字架は1831年のリトアニア人とポーランド人によるロシア帝国への蜂起の際の犠牲者たちの記念碑とされています。1990年のデータでは約55,000の十字架が立てられていると言われていましたが、訪れた人たちが十字架を置いていくので、その数は正確には分かっていません。また、結婚式を済ませたカップルは、シャウレイの丘に十字架をおさめに行きます。

D クーポレ

夏至祭を祝うときに使います。お祭り会場の中央に、クーポレ(Koupole)と呼ばれる、3本の枝のある木が植えられます。クーポレはリトアニア東部で「奇跡の木」と呼ばれており、3本の枝は太陽、月、星のような花を咲かせると語り継がれています。結婚したい女性たちはクーポレに背を向けて立ち、頭越しに花輪を投げて、枝に引っ掛けるという遊びをしたそうです。これは婚期を占う遊びで、3回目に投げた時に花輪が枝に引っ掛かると、3年後に結婚できるというように、何回目に投げたとき枝に引っかかったかによって、何年後に結婚できるかを占います。

E 花輪

夏至祭になると、女性たちは花輪を数多く編みます。それを頭にかぶったり、家に飾ったりします。夜中には花輪にろうそくをくくりつけ、川に流します。男女それぞれ花輪が一緒に流れるとその二人は結婚できると言われています。

F 火

祭りの席でたき火をたきますが、夏至祭の火は田畠を肥やし収穫物を災害から守ると信じられています。そのため健康を願い、夏の農作業に必要な力を得るために、人々が火を飛び越える光景を見かけることができます。また、恋人同士で手をつないでたき火を飛び越えると、結婚できると言われています。



A B 白楽ロックビル C 小林靖彦 D E F デニサス・マトウシェバス



夏至とは一年のうち北半球の昼が最も長く、夜が最も短い日で、だいたい6月22日ごろにあたります。リトアニアでは夏至祭は最もマンチックで美しいものの一つとされています。

リトニア人の食卓



リトニアの食について知りましょう!

- ① 次の4つの料理はすべて同じ材料から作られています。それはいったい何でしょう?

[A]



[B]



[C]



[D]



(ア) お米

(イ) ジャガイモ

(ウ) 大豆

- ② 写真の鮮やかな色のスープは「シャルティ・バルシュチャイ」といって、夏の定番メニューです。さて、このピンク色は何の色でしょうか?

[E]



(ア) イチゴ

(イ) 紫キャベツ

(ウ) 赤カブ

- ③ 次の2枚の写真はリトニアで人気のある料理です。いったいどんな料理でしょう? 中にどんなものが入っているのか、どんな味がするのか、写真から想像してみましょう。

[F]



[G]



- ④ 写真の食べ物はリトニアのバウムクーヘンで、「シャコーティス」といいますが、ある行事に欠かせないお菓子です。ある行事とは何の行事でしょう?

[H]

(ア) 母の日 (イ) 結婚式 (ウ) クリスマス



A、C、F: Trak7番通りウェブサイト B、G: 太田博之 D、E: シルフレイのふたり言ウェブサイト
H: 駐日リトニア共和国大使館

結婚のとき、パンと塩、ワインの儀式があります。パンは家族の食卓にたくさんの食べ物を、塩は結婚生活にスパイスを加え、ワインは結婚生活を永遠に甘いものにという願いが込められています。この儀式を済ませて、家族と認められるのです。



**1** 正解は **(イ)ジャガイモ** です。

リトアニアでは、ジャガイモは「第二のパン」と言われるほど、食卓に欠かせない食材です。ジャガイモをいろいろな調理方法でおいしくいただきます。

A **ツエペリナイ** はリトアニアで、最もポピュラーな料理の一つです。

飛行船の形をしたジャガイモ団子の中にミンチ肉、カッテージチーズ、ニンジンなどを詰めて作ります。サワークリームやソースと一緒に食べます。中に入れる具やソースを変えて、好みや季節によってアレンジします。ツエペリナイ(Cepelinai)という名前は、ドイツの有名な飛行船ツェッペリン(Zeppelin)号に由来しています。

B **ブルヴィニエイ・ヴェダライ** はソーセージの皮の中にマッシュポテトが詰まっています。このほかにもソーセージの中に麦や小麦粉を混ぜ込んだソーセージヴェダレイもリトアニアの伝統料理の一つです。**C** **ブルヴィニエイ・ブリナイ** はジャガイモのパンケーキで、代表的な家庭料理の一つです。

サワークリームを添えていただきます。お肉やソーセージ、チーズなどを加えてもおいしいです。このジャガイモパンケーキの特徴は、なんといってもモチモチとした食感です。

D **クーゲリス** はジャガイモをすりおろしたものに、玉ねぎと卵と牛乳を混ぜ合わせ、オーブンで焼いたお料理です。こちらも、サワークリームと一緒にいただきます。もっちりした食感で、ボリューム満点のお料理です。ジャガイモ料理全般に言えることですが、サワークリームとの相性は抜群です。**2** 正解は **(ウ) 赤カブ** です。**E** リトアニアの名物スープです!赤カブ・サワークリームが入っています。飾りにはデイルの葉やゆで卵を添えます。味はちょっと酸っぱくてクリーミー。ゆでたジャガイモやライ麦のパンを添えて食べるのがリトアニア風です。**3** **F** **リトアニア風水餃子**

日本の水餃子と言えば、スープの中に餃子が入っていますが、リトアニア風はホワイトソースがかかっています。

G **キビナイ**

リトアニアを訪れる多くの人が試す食べ物がキビナイです。トラカイ地方に住むカライメイ族の料理で、パイ生地のような皮の中に肉やきのこなどの詰め物がしてある手のひらサイズのお惣菜パンのものです。皮はしっとり中身はジューシーで、中の詰め物はオーソドックスなものは羊肉ですが、トラカイでは子豚、牛、鶏、きのこ、カッテージチーズなどが選べます。

4 正解は **(イ)結婚式** です。

ちょっと変わった形のシャコーティスはトラカイで生まれた伝統菓子で、「枝が生えている」の意味です。16世紀、女王がパーティーのため、「一番に選ばれた者にはほうびを与えよう」と、国中のシェフに招待客が驚くような料理を作るよう命じました。そんな中、ある若者は愛する女性を振り向かせるため、その褒美を手にいれたいと強く思い、みんなを魅了するようなお菓子を作りました。それがこの「シャコーティス」です。彼は褒美に美しい指輪をもらい、その想いを指輪とともに愛する女性に伝え、彼女も彼の真剣な想いを喜んで受け止めました。それ以来、シャコーティスはリトアニアの結婚式にはなくてはならないものとして愛され続けているのです。



シャルティ・バルシュチャイ(Šaltibarščiai)のシャルティ(Šalti)は「冷たい」を意味し、バルシュチャイ(barsčiai)はロシア料理で有名なボルシチから来ています。つまり、「冷たいボルシチ」なのです。

リトアニアを旅しよう！



リトアニアには全部で5つの地域、地方があります。リトニアツアーを計画しましょう！

A クライペダ地方

魚料理、カレイやウナギのくんせいの料理が食べられます。



B ジャマイティヤ地方

サワークリームにバターを加え、湯煎にしたものをゆでたジャガイモに添えて食べることが多いです。

クライペダ

港町としてだけでなく栄えた産業と文化の街です。



パランガ

砂浜や砂丘、桟橋からの日没が美しいということで有名な街です。



ネリンガ

『海と風と人間が作った自然の奇跡』と呼ばれるクルシュ砂州の中にあるリゾート地です。



ポーランド

カウナス

リトアニアと日本の友好の象徴、「スキハラハウス」があります。



ラトビア

シャウレイ

クライペダ

パランガ

ネリンガ

A

カウナス

E

ロシア





リトアニアのツアーを計画することで、リト
ニアの地理を学ぼう。

シャウレイ

「十字架の丘」はシャウレイにあります。経済と文化の街です。



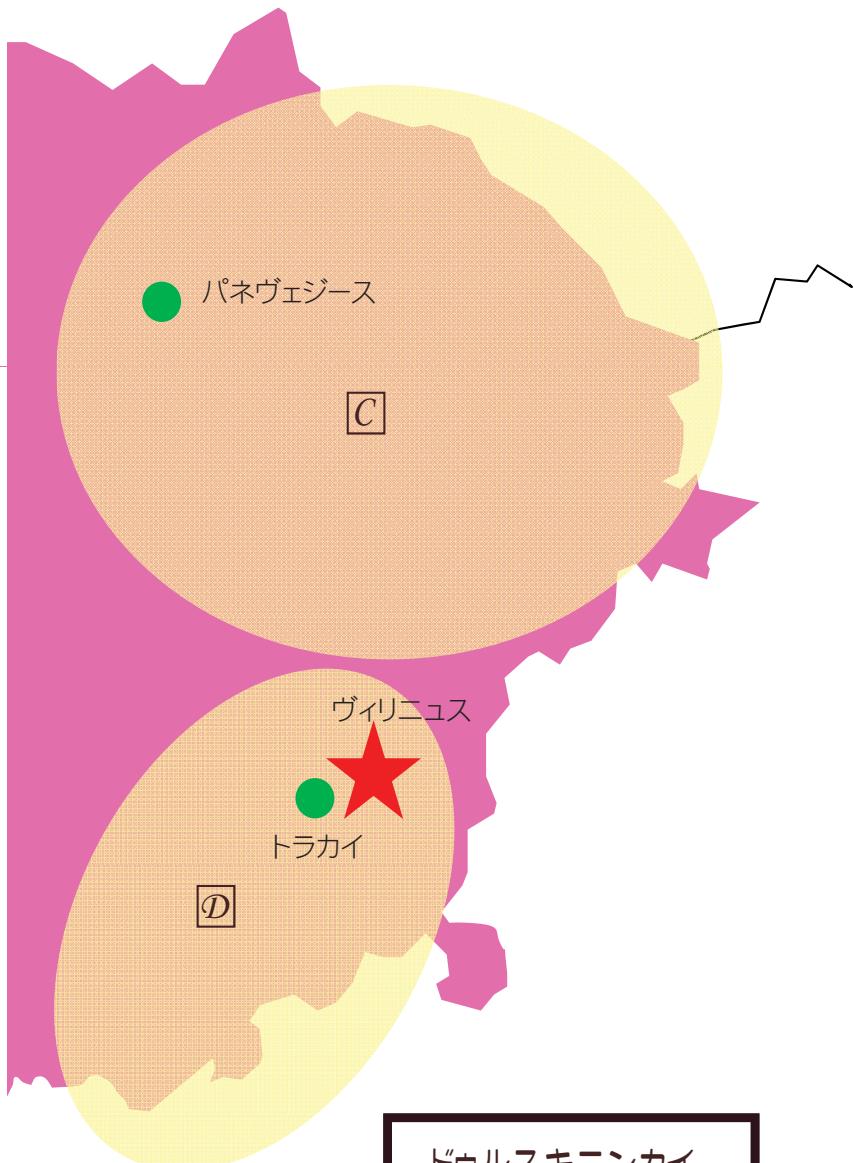
C アウクシュ

タイティヤ地方

小麦のスープを食べることができます。



ラトビア



D

ヴィリニュス

トラカイ

C

パネヴェジース

パネヴェジース

バルトの主要都市を結ぶ街でこの鉄道は歴史記念物とされています。



ヴィリニュス

首都ヴィリニュスには教会がたくさんあります。



トラカイ

ヴィリニュスの中の街ですが、湖に浮かぶトラカイ城には多くの人が訪れます。



ドゥルスキニンカイ

南部の町で、鉱泉水風呂や薬用風呂に入ることができます。



D ズキヤ地方

リトアニアでは塩蔵してキノコを食べることが多いそうです。



シャウレイ:小林靖彦 パネヴェジース:ウィキペディア それ以外:駐日リトアニア共和国大使館



「きのことベリーがなければ、ズキヤの女性は裸であるだろう」という言葉があるくらい、かつてベリーとキノコはこの地方を経済的に潤してきました。今でもベリーとキノコで収入を得る人はいます。



リトニアの教育制度

リトニアの義務教育は7歳から始まり、「その年の12月末までに7歳になる子は、その年の9月に小学校に入学する」ということになっています。ただし、子どもの成熟度によっては6歳で入学することもあります。

授業は基本的にリトニア語で行われていますが、旧ソ連だった影響と、かつてユダヤ人がたくさんリトニアに住んでいたこと、そして隣国がポーランドであることから、ロシア人学校やポーランド人学校、ユダヤ人学校などがあります。そうした学校ではロシア語、ポーランド語、ユダヤ人学校はヘブライ語などで授業を行っています。授業は8時に始まり、14時40分には終わります。授業時間は1コマ45分です。

リトニアの学校は公立学校でも一部の学校は制服の着用を義務付けています。制服の有無は各学校によって決められます。また、リトニアは一般的に親日家が多く、日本文化ファンが多いです。特に、子どもや若者の間ではアニメファンが多くて、ナルトやポケモン、ドラゴンボールなどをテレビでよく見ているそうです。

子どもたちの一日

<p>8:00 授業スタート</p>  <p>1コマ45分、1日に多くて6コマの授業があります。 授業は国語、算数、外国語2言語（英語、独語、露語、仏語の中から学校が選択します）、生物、物理、科学、歴史、地理、道徳または信仰、音楽、体育、図画工作があります。</p>	<p>ランチ</p>  <p>ランチは、食堂で自分の好きなものを買います。お弁当を持って行ってもいいのですが、一般的ではありません。失業者家庭や子どもが多くいる家庭、身体に障害を持つ児童のように社会的な補助を要する家庭に育つ生徒には無料で給食が提供されます。</p>	<p>14:40 授業終了 ～放課後～</p>  <p>校内のクラブ活動に参加するか、習い事に行く子どもが多いです。学習塾はありません。 バスケットボールが最も人気のスポーツなので習い事でバスケットボール教室に通っている子が多いです。他にも男の子だと、ドッジボールやバレーボール、模型制作、コンピューター、女の子だとダンスが人気です。音楽や美術は、男女どちらにも人気があります。 また、子どもたちは、おうちのお手伝いもよくします。部屋の片付け、植物の世話、皿洗い、自分の洋服の洗濯などです。猫や犬、金魚（熱帯魚）等を飼っている家庭では、生き物の世話は子どもが担当するという家庭も多いようです。</p>
---	--	---

厳しいリトニアの冬、何して遊ぶ？

11月から3月半ばまで続くリトニアの冬、雪は当たり前のこと、氷点下になる日も珍しくありません。そんな寒い冬でも、子どもたちはソリ遊び、スキー、雪だるまや雪の城作りなどを元気に遊びます。雪の城が完成すると、雪合戦が始まります。

気温がマイナス10～15度まで下がるような寒さが大変厳しい日には、家でコンピューターゲーム、チェス、ドミノなどの卓上ゲームで遊びます。最低気温がマイナス20度まで下がる日が続く時期もあります。自分の吐いた息が絶えず顔にかかるとまゆげや髪の毛も真っ白になります。吐息も遠くまで白く飛んで行くのがよくわかります。こうした日は子どもたちは登校するか自宅待機するかを選ぶことができます。生徒の登校状況によっては休校になることもあります。

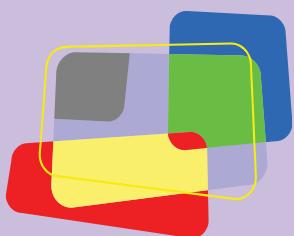


小学校入学前に子どもたちは「成熟テスト」というものを受けなければなりません。これは、子どもたちが小学校入学に向けて、どれだけ成熟しているか、つまり小学校入学に適しているかどうかを問う試験です。



第2章

へえ～！リトアニアと日本



ミスタースギハラ伝

① みなさんはリトアニアと日本の友好の象徴ともいえる杉原千畝を知っていますか?

- ① 左の写真はリトアニアのカウナスにある「スギハラ通り」、右に写っているのは「スギハラ通り」を表示する看板です。なぜ、ここに日本人の名前が付けられたのでしょうか?考えてみましょう。



左: ブログ「Diario de Pollo」右:@Sushi 's homepage

- ② 実は、ユダヤ人が迫害を受けて、海外に逃げるためにビザを求めて日本領事館にやってきたのです。写真に写っている人たちはビザ求めに日本領事館にやってきたユダヤ人ですが、何人のユダヤ人が迫害を受けたでしょうか?

A 100万人 B 300万人 C 500万人



大正出版

- ③ 右のページの資料『日本のシンドラー』杉原千畝を読んでみましょう。彼がとった行動によってどんなことが起こりましたか?



駐日リトアニア共和国大使館

- ④ もしもあなたが杉原千畝だったら、どうしますか?想像してみましょう。



杉原千畝が過ごした旧日本領事館の建物は、今ではリトアニア杉原記念館として運営されています。



- ① 1940年、リトアニアのカウナスにある日本領事館のもとに、ポーランドから大勢のユダヤ人が訪れました。彼らはヒトラー率いるナチス・ドイツによる迫害を逃れるために、やってきたのです。迫害を逃れるためには日本を通過しなければなりません。そのために通過ビザを求めて日本領事館に多数のユダヤ人が来たのでした。そして杉原は日本の外務省にビザ発給の許可を申請しました。しかし、当時日本はドイツと同盟関係だったこともあり、ビザ発給の許可は下りませんでした。杉原は独断で、ビザを発給することを決意したのですが、この勇気ある行動は後に多くの人々から称えられることになりました。このことから、「スギハラ通り」が命名されたのです。

- ② C 正確な数はわかっておりませんが、ナチスによって迫害された人数は500～600万人と言われています。



「日本のシンドラー」杉原千畝

杉原千畝は、1900年に岐阜県八百津町で生まれました。外務省の派遣で18歳のころ中国のハリビン学院に留学して、フィンランドの在ヘルシンキ日本大使館にいたん赴任しました。その後新しく日本領事館が置かれることになり、杉原は1939年にリトアニアの在カウナス日本領事館の領事代理になりました。

彼がリトアニアに渡ったとき、ヨーロッパ全体は戦争に向かっていました。そして、突如、ドイツ軍がポーランドに攻め込み、フランスとイギリスはポーランドを救うためにドイツに宣戦布告したのでした。第二次世界大戦の勃発です。リトアニアはポーランドとソ連の間に挟まれたところに位置します。そのため、1940年にはナチス・ドイツ占領下にあったポーランドのユダヤ人が難を逃れてリトアニアに逃亡し始め、彼らは通過ビザを求めて各国領事館に押し寄せたのです。彼らの目的地は税関のないオランダ領キュロソー島(カリブ海の島)でした。領事館の周りには何百人ものユダヤ人が彼の決断を待っていたのです。

杉原は日本の外務省にビザ発給の許可を申請しましたが、当時日本はドイツと同盟関係だったこともあり、許可は下りませんでした。さらにソ連のリトアニア併合による大使館・領事館閉鎖を言い渡され、彼はやむを得ず撤退をしなければならなくなりました。

政府や外務省の非人道的な判断に反いて、杉原は一大決心をします。朝から晩まで必要書類の揃わないユダヤ人たちにビザを発給し、撤退を余儀なくされるぎりぎりまでビザを発行し、サインを書きつづけたのです。

その後ユダヤ人たちがシベリア鉄道でウラジオストックへ向かい、福井県の敦賀港に船で上陸しました。そして、神戸に向かい、神戸から香港に向かったのです。香港からアメリカ、パレスチナへと向かった者が多かったですが、そのまま日本に数年間滞在した者もいたそうです。彼の尽力のおかげで救われた命は6,000人とも言われており、発給されたビザはまさに「命のビザ」だったのです。

1945年第二次世界大戦は終わりを迎え、1948年には米・英の援助のもとでユダヤ人の国としてイスラエルが建国され、独立を宣言しました。それから28年後、命を助けられたユダヤ人の一人が在日イスラエル大使館勤務のために来日し、杉原との再会を果たしました。彼の功績をたたえて、杉原には翌年イスラエル宗教大臣より勲章を、また1985年には日本人で初めてイスラエル政府より「ヤド・バシム賞」が授与されました。

2007年5月のバルト三国歴訪では、天皇皇后両陛下はヴィリニュス市内の記念碑を訪問しました。カウナス市内の旧日本大使館は現在カウナスマグヌス大学の一部となっていますが、彼の功績を後世に残そうということで、杉原記念館となっています。

リトアニアの子どもたちからみた「JAPAN」

リトアニアでは「杉原千畝」の名前は小学校の歴史教科書に出てくるほど知名度が高いです。小学校のころから人道的人物として教えられています。

日本は技術の国として知られていますが、子どもたちにとって日本の印象は大変いいもので、リトアニアの子どもたちは日本と聞くと、「侍」、「空手」、「相撲」、「自動車」、「コンピューター」、「コンピューターゲーム」などを連想します。また、日本は火山が多いこと、地震が起こること、津波が発生すること、「着物」という言葉とその意味について知っています。リトアニアの書店では漫画コーナーがあり、日本の作品もたくさんあります。日本のアニメも人気で、インターネットで見ています。また、宮崎駿アニメのDVDはリトアニアでも入手することは可能です。

さらに、リトアニアで一番人気のある作家は、村上春樹です。かつては英語からリトアニア語に訳されていましたが、最近は日本語から直にリトアニア語に翻訳されています。

日本ではリトアニアを「バルト三国」としてひとくくりにすることが多いですが、日本に関わりを持ち、日本の文化を好む国ともっと連携がとれたらしいですね。



「シンドラー」とは、ドイツ人のオスカー・シンドラー氏のこと。旧ナチスにより強制収容所に収容されていたユダヤ人を自身の工場で雇用し、1200人を虐殺から救ったことで知られています。

リトアニアと日本をつなぐ「アンバー」

① リトアニアと日本をつなぐ架け橋「アンバー」。アンバーについてのクイズに挑戦してみましょう。

① 私は誰でしょう?6つのヒントから私を当ててください!

- A 私は化石です。
- B 私は半透明の黄色です。
- C 私は「樹脂の化石」と呼ばれています。
- D 私は日本の岩手県久慈市で採ることができます。
- E 私は英語で「アンバー」と言います。
- F 私は映画ジュラシックパークで注目を集めた「虫入り○○」です。

② それでは「アンバー」についてのクイズです。間違えたらドボン!!

(ア) 「アンバー」とは英語で琥珀のことですが、次の写真のうち、どちらが琥珀でしょうか?

A



B



(イ) 「アンバー」がもともと意味するものは何でしょう?

A

海に漂うもの

B

太陽の涙

(ウ) リトアニアを含むバルト海沿岸で採れる琥珀は何と呼ばれていた?

A

北方の金

B

生きた化石

(エ) ヨーロッパでは琥珀を贈ることは何を意味する?

A

幸せを贈る

B

富を贈る



バルト海の海岸では嵐の後に琥珀が打ち上げられることがあります。



- ① 答えは**琥珀**です。ジュラシックパークでは虫入り琥珀が注目を集めました。
- ② (ア) **A** ちなみにBは黄水晶の原石の写真です。
- (イ) **A** アラビア語のアンバール、「海に漂うもの」から派生した言葉です。
- (ウ) **A** 紀元前2000年代初め、バルト海沿岸地方で採れた琥珀は、その美しさから「北方の金」と呼ばれ、金と同重量の琥珀と交換されました。
- (エ) **A** ヨーロッパでは琥珀の神秘な輝きは幸福を招くものと信じられ、琥珀を贈ると、「幸せを贈る」という意味を持って、積年の愛の花が開くとされています。

バルトの黄金、琥珀って何？

琥珀とは、数千万年～数億年前に地上に生い茂っていた樹木の樹脂が土砂などに埋もれて化石化したもので、樹脂の化石と言われています。琥珀は宝石ではありませんが、準宝石として主にアクセサリーとして使われています。年々その量は減少しています。リトアニアでは、体を癒す力があるとして、琥珀を身につけている人も多いです。琥珀は石とは違うので、触ってみても冷たくないのです。また羊毛などでこすると弱い静電気を発して、塵などを吸いつけます。375度に達すると溶けてしまうので、加工されることが多いのだとか。

リトアニアではそんな琥珀にまつわるある伝説が生まれました。



海の女神ユーラテと漁師カスティティスの物語

ある日、美しい女神ユーラテは自分の海を荒らす漁師、カスティティスに警告を与えましたが、そんな勇敢な漁師にユーラテは一目で魅入られてしまいました。彼女はカスティティスを誘い、海の底の城へ連れて帰ったのです。

人間に恋をしたユーラテのうわさを聞いた最高神ペリクナスは怒り、城に雷を落としてカスティティスを殺してしまいました。城は破壊され、ユーラテは罰として鎖につながれてしまいました。

それ以来、海岸には琥珀が打ち上げられました。小さな琥珀は恋人を思って泣くユーラテの涙、大きなものは壊れた城の破片であると言われてきました。

琥珀は日本とリトアニアをつないでいる！

実は、琥珀は日本とリトアニアをつなぐ架け橋なのです。琥珀が採れるという共通点から、琥珀が採れる街同士の姉妹都市交流を岩手県久慈市とリトアニアのクライペーダ市が始まりました。この交流は新しいタイプの姉妹都市で、久慈市は日本で唯一リトアニア共和国と姉妹都市を結んでいる都市です。

そもそも琥珀とは、地上に繁茂していた樹木の樹脂が土砂などに埋もれて、化石となったものなのです。久慈市の琥珀は白亜紀後期のもので、約8,500～9,000万年前の化石と言われています。このため、久慈の琥珀は世界で最も古いとされています。色は、赤みを帯びた茶褐色、縞目模様、黒色などが多く、久慈の「虫入り琥珀」は学術的に高い評価を得ています。

一方、リトアニアの琥珀は、バルト海沿岸地方で採れます。現生種が存在する久慈とは異なり、リトアニアの琥珀が生成される樹脂木は、絶滅種なのです。リトアニアの琥珀は約4,000万年前の化石と言われています。日本よりは新しいですが、こちらも学術的に高い評価を得ています。かつては握りこぶし大の塊が海岸に打ち上げられました。新石器時代には琥珀はアクセサリーなどに加工され、琥珀そのものはローマ帝国からも求められたほどでした。バルト海で採れる琥珀には、ビール色、乳黄色、白色などが多いです。

リトアニアのクライペーダ市と岩手県久慈市の姉妹都市交流は2009年に提携20周年を迎え、現在でも訪問事業などが行われています。また、リトアニアには、琥珀博物館があります。現在は約29,000点あまりの琥珀が保管されていますが、展示されているのは約4,500点で、毎年展示する琥珀を入れ替えています。



岩手県久慈市には久慈琥珀リトアニア館があり、リトニアの民芸品などが置かれています。



リトアニアと日本のつながりはまだまだあります。書家として活躍中の山本祐司さん(愛知県安城市)は日本の文化である書道を広めるために、リトアニアを訪れ、書道を披露しました。みなさんの身近なところにもリトアニアとつながっている日本人がいるかもしれませんね。

書の素晴らしさ伝える～東欧リトアニアで 書家の山本祐司さん～

書家の山本祐司さん(28)はリトアニアの日本大使館から招かれ、同国でさまざまな行事を通して書の文化や素晴らしさを伝えてきました。

第二次世界大戦中に外交官だった杉原千畝氏が多くユダヤ人にビザを発行して助けたことでも知られる東欧・リトアニア。2年前にも現地の日本文化同好会から招待されており、今回は2度目。

ヴィタウタスマグヌス大学では、日本について興味を持つ大学生を中心に約30人の前で講演し、通訳を交えて書の歴史などを紹介。ワークショップも開催し、参加者には好きな言葉を選んでもらい、漢字に変換して書道の指導も。

首都ヴィリニュスの市庁舎では、150人ほどのギャラリーが見守るなかで実演した山本さん。1.2m×6mの大きな紙に石川丈山の漢詩「富士山」を書き、とても好評だったとか。

持参した約30点の作品も同市庁舎で飾られ、今月までは同大学で展示されているそうです。山本さんは「書を見たことがない人ばかりでどこでも大人気でした。いい経験になったし、改めて書の良さや素晴らしさを思いなおしました」と話しています。



2009年8月22日付の「安城ホームニュース(中日新聞地域ミニコミ紙)」より引用



書道を披露する山本祐司さん



トラカイ公立図書館で書道を実演

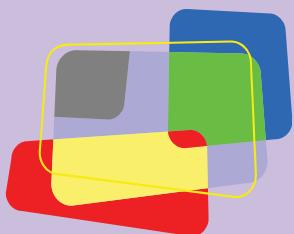


書家 山本祐司



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



聞いてください！わたしたちからのメッセージ



リトアニアはバルト三国の一国としてあるデモンストレーションを行いました。

- ① リトアニアはバルト三国の一つです。ところで、みなさんは「バルト三国」と言われて三つの国名を言うことができますか?リトアニア以外で残りの二つの国を答えてください。

- ② 次の写真はバルト三国があるメッセージを世界に伝えるために行ったデモンストレーションです。そのメッセージとは何でしょうか。考えてみましょう。



駐日リトアニア共和国大使館

- ③ 右ページの資料「旧ソ連とバルト三国」「人間の鎖『バルトの道』」を読んで、気付いたことや感じたことをグループで話し合ってみましょう。

- ④ 突然ですが、明日から日本はスープ王国にくみこまれることになりました。私たちの生活はどうなると思いますか?「こうなってほしい」と思うことと「こうなってほしくない」と思うことをグループで話し合って対比表を作りましょう。

こうなってほしい！ こうなってほしくない！

- ⑤ グループで出たことを発表し合いましょう。発表を聞いて気付いたことはありましたか?



1 旧ソ連とバルト三国

バルト三国とはリトアニア、ラトビア、エストニアの三国をいいます。

1939年8月、モスクワで独ソ不可侵条約秘密議定書が締結され、東欧諸国はソビエト連邦に併合されました。同じ年の9月にはソ連・ドイツの間で協議が持たれ、その内容に基づいてソ連は1940年にバルト三国を併合したのです。西側諸国は秘密裏に議定書が締結されていたという事実をつかんでいましたが、ソ連は50年間否定し続けてきました。しかし、ミハイル・ゴルバチョフ書記長はペレストロイカ(建て直し)により社会を多方面にわたって民主化することで、崩壊寸前であったソ連を救おうとしました。こうした背景により、ソ連内部にとどめていた独ソ不可侵条約秘密議定書を公にしようとする動きが始まりました。バルト三国でも失われた国の主権を主張する動きが始まりました。

2 人間の鎖「バルトの道」

独ソ不可侵条約締結50周年が近づく中、バルト三国から締結記念日に大規模なイベントを催す案が持ち上がりました。そんな中提案されたのが「人間の鎖」。1989年8月23日午後7時、ヴィリニュスからタリンまで600キロを超えて約20分間にわたって「人間の鎖」が作られました。およそ200万人がこの「バルトの道」に参加したと言われています。このときバルト三国の民主化運動グループは長年国際社会から見放されてきたことへの怒りを世界に向けて訴えました。これに対し、ソ連は厳しい姿勢で反応しましたが、バルト三国の断固とした主張に対して共鳴する声はソ連内でも高まり、海外からも同意の声がたくさん寄せられました。当時の米国大統領ジョージ・H・W・ブッシュも「ソ連はバルトの国にもっと理解を示すべきである。」と言及しています。こうしてバルト三国の抱える問題を正しく認識し、訴えに耳を傾ける必要性を強調したのです。

その結果1990年3月にリトアニア最高評議会が独立宣言を発表し、ほかの二国も独立を果たしました。1990年6月にはエリツィン大統領が旧体制から脱却した新しいロシアの成立を宣言し、1989年末までにソ連の衛星国とワルシャワ条約に調印していた国々がすべて独立を果たしました。1989年にベルリンの壁が崩壊したのは、実質上「人間の鎖」がもたらしたことだったと言えます。

人々が手をつないで作った人間の鎖「バルトの道」は、世界中で大きな感動を生み出しただけでなく、世界に彼らの存在を強く印象付けました。リトアニア・ラトビア・エストニア三国の国民によって行われたこの平和的デモンストレーションはまさにバルト海東沿岸における民主主義と民族自決の勝利を示したと言えます。

「鎖」は宇宙空間からも観測され、全長600kmで最も長い「人間の鎖」としてギネスブックに認定されています。この「鎖」は小国が立ち上がり、支配国の圧政に屈しない力強いメッセージを世界に発信しました。「バルトの道」は、中央・東ヨーロッパの開放を象徴する最も重要なメッセージとして2009年7月にユネスコ世界記憶遺産に登録されました。

過去から未来へ

人間の鎖「バルトの道」は平和的にバルト三国の独立を主張したデモンストレーションでしたが、バルトの人々にとって「バルト三国」というまとめ方は過去の悲劇と密接に結び付けられるものとなりました。日本ではリトアニア、エストニア、ラトビアは「バルト三国」としてひとくくりにすることが多いですが、その背景を理解して、それぞれの国の特徴にも目を向けていくことが大切なのです。

バルト三国とロシアとの関係を見るときに、重要視しなければならないのは国益です。21世紀を迎えて、何が国益にかなうかを考えることは容易ではありません。しかし、一国だけでは解決できない地球的課題は深刻になっています。世界はつながっており、違いを認め合うことで地球的課題の解決に向けて動き始めることができます。21世紀になった今、あなたは何を国益をだと考えますか?



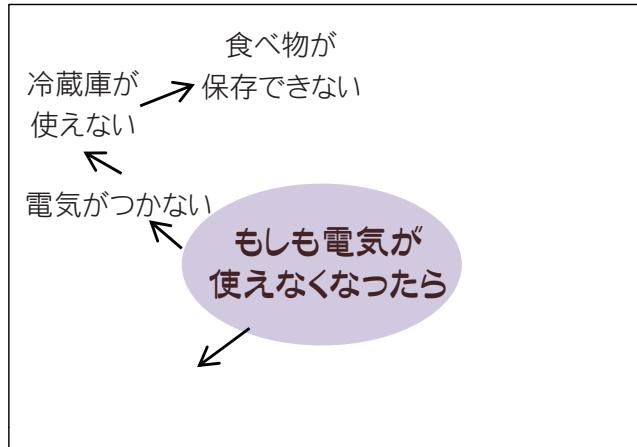
リトアニアには世界記憶遺産のほかに2003年に「歌と踊りの祭典」がユネスコ世界無形遺産に指定されました。

原子力発電について知ろう！

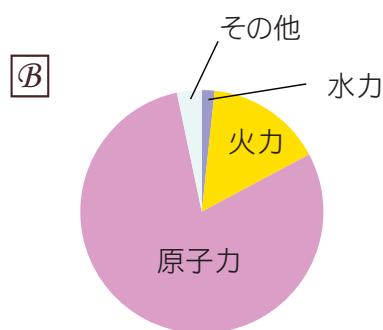
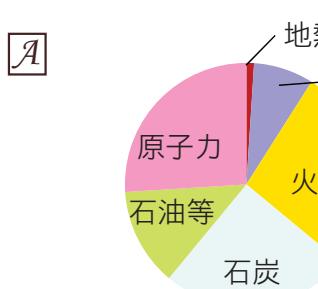


リトニアは原子力発電量のシェアが世界2位です。日本でも原子力発電はわたしたちの生活を支えています。原子力発電って何が問題なのでしょうか？

- ① 世界では一日どれくらいの電気が消費されていると思いますか？
- ② 突然ですが、発電所を閉鎖しなければならなくなりました。そうなると今までよりも少ない量でしか電気が使えません。では、もし明日から電気が使えなくなったらどうなると思いますか？模造紙を横に置き、派生図を書いてみましょう。



- ③ 次のグラフは日本とリトニアの電源別発電量を表しています。どちらのグラフがリトニアでどちらのグラフが日本のグラフでしょうか？



- ④ 世界全体の電力発電のうち、何割が原子力発電でまかなわれているのでしょうか。

- ⑤ 原子力がなくなることで、いいこともあります。派生図の中で良い面だと思うものに印をつけましょう。どんな良い面がありましたか？



- ① 2005年の世界全体での電力の消費量は18兆3251億6600万kWhです。1人あたり2852kWhで、1人あたり、100wの電球を13万5409個連続で使用した計算になります。
- ③ **A** が日本で、**B** がリトアニアの電源別発電量のグラフです。
- ④ 2005年の世界全体における原子力発電の発電量は2兆7679億4100万kWhです。原子力発電の発電量は全体の約15%になります。

原子力発電って何？

原子力発電とは原子力を使って発電することです。すべての物質は「原子」と呼ばれる小さな粒から出来ています。「原子」は「陽子」と「中性子」と呼ばれるものが集まった「原子核」とその周りをまわっている「電子」というもので成り立っています。

原子力発電の燃料であるウランの「原子核」に「中性子」がぶつかると「原子核」が2つに割れる核分裂が起き、同時に2~3個の「中性子」と熱エネルギーが生まれます。このエネルギーを原子力と言い、このエネルギーを利用した発電を原子力発電と言います。原子力発電は燃料であるウランが核分裂を起こした時に発生する熱で水を沸騰させて、蒸気を作り、この蒸気の力でタービン(羽車)と発電機を回して電気を作ります。

原子力発電は地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)を出しません。発電するには、石油、石炭、ウラン等の資源燃料が必要ですが、ウランを燃料とする原子力発電は少ない燃料で多くの電気を作ることができます。ウランを燃料としているので、原子力発電所は放射性物質を外に出さないように五重の壁を作り、万が一事故が起こった場合は、原子炉を止める、冷やす、放射性物質を閉じ込めるといった方法で外部に影響が出ないよう安全対策を取っています。

リトアニアの電力事情

もともとリトアニアは山が少ないため、電気の供給は原子力発電に頼っています。2003年の時点で、リトアニアの総発電電力量の79.5%が旧ソ連型炉の軽水冷却黒鉛減速炉によって発電されました。これはチェルノブイリ原子力発電所と同じ型ですが、リトアニア国内の電力は50万kWのイグナリナ原子力発電所2基でまかなわれています。原子力発電以外だと、火力発電が15.5%、水力発電が1.7%です。ちなみに、2004年拡大EUに加盟したリトアニアは、発電所の安全性を懸念され、1号機が2005年に、2号機が2009年に閉鎖されることが要求されており、リトアニア政府は、閉鎖の時期を遅延するようEU本部に要求しました。

イグナリナ原子力発電所を2009年末に閉鎖を決定した現在は電力生産の多くを火力発電所に依存することになるため、エネルギー生産に伴う温室効果ガスの排出量の増加が懸念されています。

ちなみに日本はエネルギー資源が少なく、安定的にエネルギーを使うためには、原子力など、石油以外の資源を利用して、生活レベルを維持していくなければなりません。ちなみに日本は2009年1月末の時点で53基の原子力発電所があり、アメリカ、フランスに次いで世界で3番目に原子力発電所を多く持つ国となっています。

原子力は武器じゃない！

原子力は、一国の事故が周辺諸国にも大きな影響を与えることもあります。1986年の旧ソ連(現ウクライナ)でチェルノブイリ原子力発電所事故が起こりました。この事故を受けて、原子力安全の強化に向けた国際協力が世界規模で実施されています。また、軍事目的に転用のされる可能性もあります。特に9.11米国同時多発テロ事件以降は、国際的にテロ対策への関心も高まっているため、原子力の平和利用、特に原子力発電を行う国は、国際的な信頼性と透明性の確保を重視し、核不拡散、原子力安全及び核セキュリティを確保することが求められています。この3要素は核不拡散の代表的な措置である国際原子力機関(IAEA)の保障措置(Safeguards)、安全(Safety)そしてセキュリティ(Security)の頭文字をとって「3S」と呼ばれています。

北のサハラ～クルシュ砂州～



駐日リトアニア共和国大使館

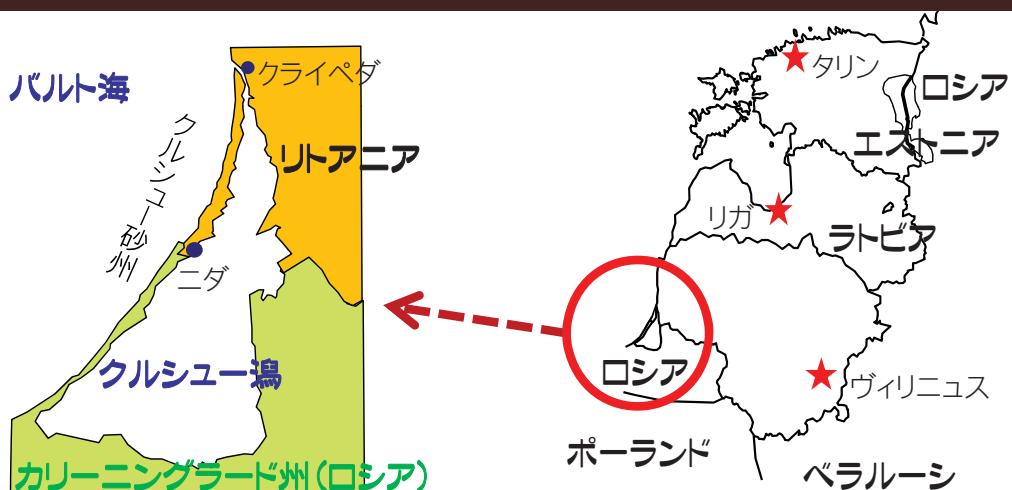
砂漠と聞くと、アフリカや中央アジア、はたまた中東を連想しがちですが、実はヨーロッパにも砂漠があります。ヨーロッパの砂漠はリトアニアのクルシュ砂州というところで、「北のサハラ」と呼ばれています。

クルシュ砂州は細長い砂の半島で、2000年にユネスコの世界文化遺産に指定され、リトアニア国内でも国立公園として保護されています。

産業革命のころ、工場の燃料などのために木が伐採され、17世紀にはほぼ全土がむき出しの砂漠になってしましましたが、住民が植林を始めたことで、森が復活しました。現在ある森のほとんどは植林の結果できたものなのです。

クルシュ砂州の地域では、あたらしい建物の建築はもちろん、砂州の中でテントを設営したり、ゴミを捨てることも禁じられており、法律で環境保全のためのさまざまな制限を設けています。

ひとつの砂州に二つの国？！ロシアの飛び地「カリーニングラード」



砂州をずっと南に下っていくと、ロシアの国境にたどり着きます。その国境を通るには、ロシアのビザがないとその先には進めません。なぜ、こんなところにロシアとの国境ができるのでしょうか。

もともと、クルシュ砂州のあたりにはバルト系の民族、プロアシア人がいました。しかし、13世紀に十字軍のチュートン騎士団が彼らを滅ぼし、プロイセン公国を建国しました。しかし、そのプロイセンもまた、第二次世界大戦後にソ連とポーランドによって分割され、ドイツ人騎士団は全て殺されるか追放されて、ソ連邦各地から移住してきた人々がこの地に住むようになりました。以来この地はカリーニングラード州と呼ばれ、ロシアの最も西に位置し、バルト海に面する唯一の不凍港で、ロシアにとっては商業的かつ軍事的にも重要な拠点となっています。

現在のカリーニングラード、かつてのプロイセンの首都ケーニヒスベルグは第二次世界大戦で徹底的に破壊され、ソ連式のまちづくりが新たになされました。ここにはわずかに残るプロイセンの雰囲気を求めて、ドイツ人観光客が訪れます。

現在は自由貿易地域として、経済の発展による地域に非軍事化を試みていますが、様々な理由から思うように機能していません。

日本の飛び地

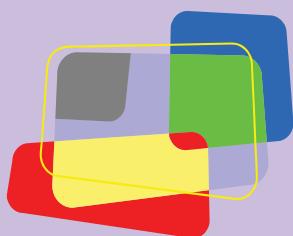
実は日本にも飛び地があるって知っていましたか？オーストラリアのシドニーから330km西に位置するカウラ市に小さな日本の領土があります。1963年、オーストラリア連邦政府は、この区域を正式に日本の領土と認めました。ここは第二次世界大戦のときになくなった日本人戦没者靈園です。この地域では戦時中、カウラ市民とオーストラリア軍の日本監視兵、そして日本軍捕虜の関係は戦時中とは思えないほど友好的だったそうです。

戦後直後、カウラ市民の発意とオーストラリア政府の好意により、カウラ墓地内、市民墓地とオーストラリア軍人墓地とのあいだに、日本人戦没者墓地を設置することが決められました。ここには日本庭園、日本文化センターがあり、これらはこの地で亡くなった人々への慰霊であると同時に、日豪両国の緊密な友好関係の象徴ともなっています。



第4章

そして未来へ



地球を変えるスピーチ



地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか？

- ① みなさんは、「グローバルレイシュー（地球的課題）」ということばを聞いたことがありますか？

原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である…そんな課題を「グローバルレイシュー」と呼びます。

具体的にどんな課題があると思いますか？ グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。

- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。

- ③ 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか？

グループで話し合って、1つ選んでみましょう。

また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。

- ④ さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか…などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなでつくってみましょう。

- ⑤ では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。

- ⑥ ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系4世のセヴァン・カリス=スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のあなたたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。（P.29～31）

- ⑦ スピーチをしてみてどうでしたか？

他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか？

感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー(地球的課題)と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「持続可能な社会」とは、「持続可能な開発」つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標(MDs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバリゼーションが世界のすべての人々にとって前向きの力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

● 貧困と飢餓をなくそう！(極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい57%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人々が苦しんでいるのです。

● 小学校に通えるようにしよう！(普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

● 男女の差をなくそう！(ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもの就学率も高くなっています。

● 赤ちゃんを守ろう！(乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

● お母さんを守ろう！(妊娠婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊娠婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊娠婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

● 病気をふせごう！(HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

● くらしを良くしよう！(環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万ヘクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できずにいます。下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

● 世界のみんなで助け合おう！(開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

～12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話しします。

エコというのは、子ども環境運動（エンヴィアイロンメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション）の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を教えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラもオモテもありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違うんですから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。

呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。

そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。

それらは、もう永遠にもどってはこないんです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。

でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないか？

あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいいきついで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいかはっきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。
そうです。50億人以上の人間からなる大家族。
いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。
国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。
私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。
でも、自分を見失ってはいません。
私はこわい。
でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。
買っては捨て、また買っては捨てています。
それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。
物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。
カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。
時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。
ひとりの子どもが私たちにこう言いました。
「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、やさしさと愛情をあげるのに。」
家もないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、
すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなんでしょう。
これらめぐまれない子どもたちが、私と同じくらいの歳だということが、私の頭をはなれません。
どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。
私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。
ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、
インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、
この地球はすばらしい星になるでしょう。
私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。
学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてくれます。
たとえば、
争いをしないこと
話し合いで解決すること
他人を尊重すること
ちらかしたら自分でかたづけること
ほかの生き物をむやみに傷つけないこと
わかちあうこと
そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。

なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。
そしていついたいだれのためにやっているのか。
それはあなたの子どもも、つまり私たちのためです。
みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ。すべてうまくいくよ」とって子どもたちをなぐさめるものです。
あるいは、「できるだけのことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。
しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、
私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。
父はいつも私に不言実行、つまり、
なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。
しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。
あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。
しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

『あなたが世界を変える日～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』
セヴァン・カリス=スズキ／著 ナマケモノ俱楽部／編・訳 学陽書房発行



地球サミット

この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット（環境と開発に関する国際連合会議）の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。

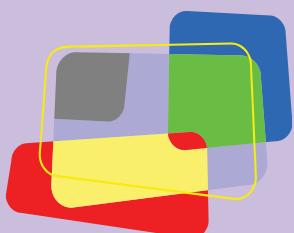
リオの地球サミットは、1992年6月3日～14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO（非政府組織）が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言（リオ宣言）」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議（環境開発サミット）」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間を「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。

參 考 資 料



目で見るリトアニア



ポーランド、ロシア、ドイツの支配を経て1918年に独立し、19世紀末には決めていたこの国旗を正式に採択しました。その後、1940年にはソ連に併合され、1991年に国家再興で国旗として復活しました。黄色は太陽・光・幸福を、緑は国土の美しさ・希望・喜びを、赤は大地・活力・血・祖国の自由を求めて闘った国民の勇気と忍耐を象徴しています。

●人口●



3.346百万人 (2009年3月 リトアニア統計局)



128.2百万人



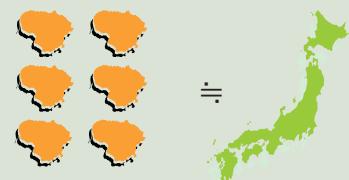
●面積●



65,000km²



377,887km²



●言語●



リトアニア語

●宗教●

主にカトリック

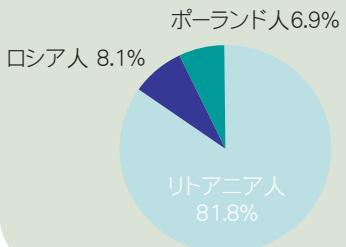


●気候帯●



沿岸部:西岸海洋性気候
内陸部:冷帶湿润(混合林)
気候

●民族●



●通貨●



リタス
1リタス=約38円
(2009年4月現在
対ユーロ固定制)

●平均気温●



カウナス 6.8°C
名古屋 15.4°C

●年間降水量●



カウナス 606.6mm
名古屋 1565mm

●日本との時差●

-7時間



◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken) ◆人口・面積・首都・民族・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆日本の人口:世界子供白書2008(ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計」 ◆気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しようみんなの地球」 ◆名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆言語:日本との時差:地球の歩き方(ダイアモンドビッグ社)

● 主要産業 ●

石油精製業、食糧・飲料生産業、電力生産・配電業



● 日本との貿易主要品目 ●



家具及びその部分品、冷凍魚、液晶デバイス、女子用衣料品、泥炭



ゴムタイヤ、乗用車、船舶用エンジン、溶接用機器、炭素電極

● 一人あたりのGNI ●



9,920米ドル(2007年世銀)



37,670米ドル(2007年世銀)



● 在留邦人数 ●



46人(2009年1月現在)

● 在日リトニア人人数 ●

173人(2007年12月現在)

● 出生時の平均余命 ●



73年



83年

● 都市人口の比率 ●



66%(2007年)



66%(2007年)

● 5歳未満児の死亡者率 ● (出生1000人あたり)



8人(2007年)



4人(2007年)



● 成人の総識字率 ●

(2000~2007年)



100%



● 初等教育 純就学/出席率 ● (2000~2007年)



89%



● 1日1ドル以下で暮らす人の比率 ●

(2005年)

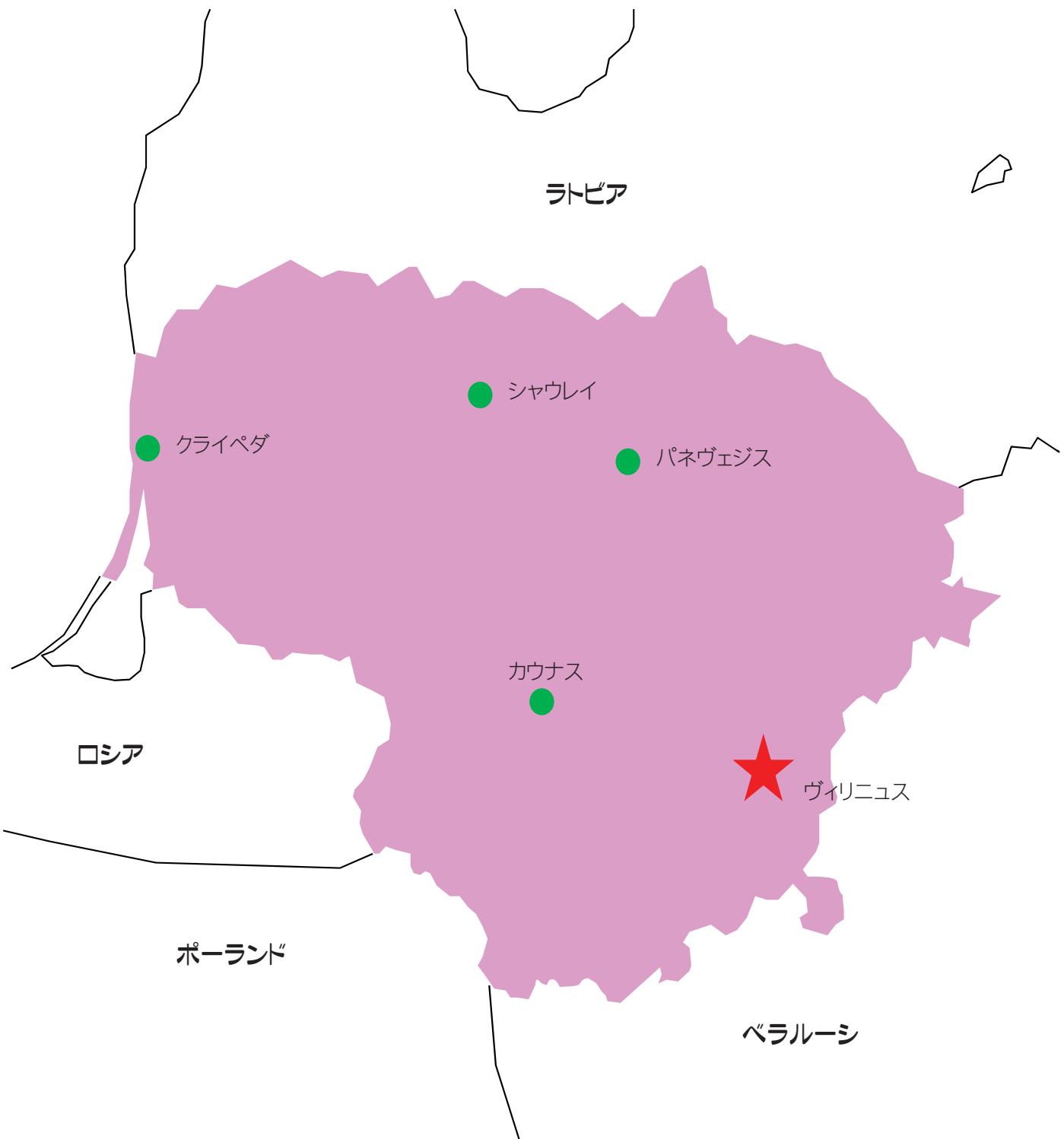


0%



◆主要産業:外務省「各国地域情勢」◆日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日リトニア人人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・1日1ドル以下で暮らす人の比率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率:世界子供白書2008(ユニセフ)◆

リトアニア地図





ヨーロッパ地図





参考文献・データ等の出典

- 外務省「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>
- 在リトアニア日本国大使館 http://www.lt.emb-japan.go.jp/japanese/ryoji_j/ryoji_j_ltaizai.htm
- 駐日リトアニア大使館 <http://jp.mfa.lt/index.php?-1845048674>
- 総務省統計局「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」 <http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- BalticNet.jp -バルト3国情報発信サイト- <http://www.balticnet.jp/>
- リトニアナビ-Litabi- <http://litabi.com/history.html>

【第1章】

- 「琥珀の国から～リトアニア便り」麻里(新風舎)
- 「リトアニア 十字架の丘の風景をたずねて」 <http://www.cross-hill.com/>
- お茶の水女子大学白楽研究 <http://www.haklak.com/>
- ポーランド料理と経済 - ポーランド国暗夜行路 <http://d.hatena.ne.jp/czarnykint/20060122>
- Langas blog「フィンランド発リトアニアとその周辺について2004」<http://langas.jugem.cc/?eid=32#sequ>
- 外務省「諸外国の学校情報」 <http://www.mofa.go.jp/MOFAJ/TOKO/world.../index.html>

【第2章】

- 「国際交流につくした日本人⑤ ヨーロッパII/ソ連」長沢和俊(くもん出版)
- 「八百津町 杉原千畝記念館」 <http://www.town.yaotsu.lg.jp/sugiharatiune/index.html>
- テレビ東京「世界を変える100人の日本人JAPAN★ALLSTARS<認定者リスト>」
<http://www.tv-tokyo.co.jp/100japan/backnumber/0905.html>
- 阿比留瑠比「リトアニアから見た日本のイメージ イザ!」 <http://abiru.iza.ne.jp/blog/entry/1101289>
- 「久慈琥珀 リトアニア館」 <http://www.kuji.co.jp/lithuania/index.html>
- 2009年8月22日付 安城ホームニュース

【第3章】

- 北方領土問題対策協会ホームページ「バルト三国とロシアの関係－歴史と国境問題」小森宏美
<http://www.hoppou.go.jp/event/research/pdf/materialdata200803.pdf>
- でんきの情報広場「日本の電力消費 電気事業の現状」
<http://www.fepc.or.jp/present/jigyou/japan/index.html>
- ATOMICA「リトアニアの国情およびエネルギー事情 (14-06-05-01)」
http://www.rist.or.jp/atomica/data/dat_detail.php?Title_Key=14-06-05-01
- 外務省「日本の原子力外交概要」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/atom/gaiyo.html#2>
- なるほど! 原子力AtoZ http://www.enecho.meti.go.jp/genshi-az/kids/why_kids/jp_nuclear.html
- 統計局ホームページ「世界の統計第6章 エネルギー」 <http://www.stat.go.jp/data/sekai/06.htm#h6-02>
- バルト海の砂漠 世界遺産クルシュ <http://www.kursiu.com/>

ご協力いただいた方たち【敬称略】

●在リトアニア日本国大使館 ●マトウシェバ恭子

●山本祐司

●高松恵津子



2009年度教材作成チーム



安城市 長久手町

東海市 甚目寺町

東海市国際交流協会 東郷町

みよし市

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

リトアニア共和国

2010年3月

発行
編集

財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp

URL:<http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



